

TEC-FORCE育成に関する取組

四国地方整備局企画部 防災課／防災技術センター（四国技術事務所）

緊急災害対策派遣隊（以下、「TEC-FORCE」という。）は平成20年に創設され、さらに平成24年5月には組織化を明確にする訓令が出され、体制強化を図る一方で、平成23年に発生した東日本大震災や紀伊半島豪雨災害をはじめ、平成25年も山口・島根豪雨、台風18号豪雨災害など大規模災害に対して、被害状況調査及び応急対策工法の助言等、被災地支援のための派遣要請が増えるとともに派遣者数が多くなっています。

そのため、引き続き体制の充実・強化等を図るとともに、TEC-FORCEとして隊員個々の資質を向上させ、求められる技術力の習得を行うことを目的に、TEC-FORCE研修を実施しているところです。

なお、研修方針としては特に平成25年の派遣実績を踏まえて、以下の2本柱で研修運営することとしています。

○班長育成訓練：班長の資質・技術力を習得させる。

○隊員育成訓練：隊員としての基礎的知識・技術力を習得させる。

また、研修概要は、以下の内容でカリキュラムを構成しています。

○班長育成研修で習得すること。

- ・ TEC-FORCE制度（制度、マニュアルを習熟）
- ・ 災害査定制度（災害復旧申請の内容、査定官の視点と申請側の視点）
- ・ 班長の資質（班員の安全確保、班員統制、士気保持）
- ・ 現地調査技術（被災地の自治体から求められる調査成果の作成、効率的な調査、後進育成）

※研修名称：TEC-FORCE（班長級）研修

※研修対象：本局補佐以上、事務所専門官・建設監督官以上

※特別講師：士気保持と部隊（隊員）統括の留意事項をテーマに組織行動する機関から招致

平成25年は東日本大震災等派遣経験がある高松市消防局から講師

※研修時期：7月中旬予定（平成25年は、12月16日～18日で実施済み）

○隊員育成研修で習得すること

- ・ TEC-FORCE制度（全般概要）
- ・ 災害査定制度（全般概要）
- ・ 隊員としての心構え（平時の準備事項等）
- ・ 現地調査技術（調査内容を網羅的に習得）
- ・ 災害対策用機械操作実習（全般概要と操作技能を習得）

※研修名称：TEC-FORCE（隊員）研修

※研修対象：本局係長・係員クラス、事務所係長・係員クラス

※研修時期：8月下旬（平成25年は、7月24日～26日で実施済み）

平成26年も、上記方針を基にカリキュラムの充実を図りながら研修運営することで、TEC-FORCE育成に努めてまいりますので、引き続きご理解並びにご協力のほどよろしくお願ひします。

※ 以下に研修中の模様をダイジェストで紹介します。

■講義状況



▲平成25年7月実施の受講状況
(研修生56名)



▲平成25年12月実施の受講状況
(研修生30名)

■模擬被害状況調査実習状況及び調査結果の整理事例



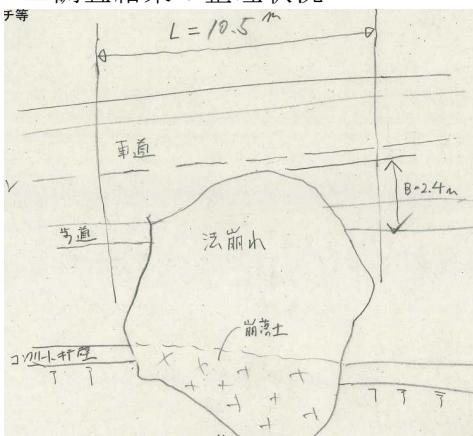
▲逆T擁壁亀裂・変状現場における調査状況



▲堤防法崩れ現場における調査状況



▲調査結果の整理状況



▲スケッチ図 (平面・横断)

様式1 被害状況の緊急調査(現場写真)
写真番号: 1 ~
調査日: 平成25年12月17日

被災箇所番号: 7

全景写真(起点)



横合写真

L=13m

全景写真(終点)



横合写真

L=13m



▲写真整理